
隠の想い

+悠+

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

隠の想い

【Nコード】

N4401D

【作者名】

+ 悠 +

【あらすじ】

隠で思い続けることの辛さ。知ったときの辛さ。全てにおける辛さを表してみました。

（前書き）

これは作詞作曲として作ったものですが、
中学生という立場であまり上手く行きません。
特に作曲には時間がすごくかかります…

本当は文章にも慣れていません…
ですがやっぱり書いてみたかったので書きました。
変な文章だと思いますがどうぞ読んでみてください。

なぜだかあなたに
すぐに会いたくて
次の日が楽しみで

でもいつの寝るのが
怖くて…

次の日が来るのが
怖くて…

会うのが怖くて
うつむいてた
僕だったけど

いつの間にかその想いは
消えていた

そう…、
今は違うよ
誰かのために
生きてみようかなって
思えたんだ

そう思えるように
してくれたのは
キミなんだよ

それなのに

それなのに

どうして嫌いなんていうの

人が嫌い

恋なんかしないなんて

いわないで

まだ希望はあるよ

諦めないで

最後まで頑張ろうよ

そんなこといつてくれた

あなたは何処にいるの？

置いていかないで

去っていかないで

何処にも行かないで…

そう言ってくれたんだ

その言葉に答えられなくて

今でもいつでも誰でもない

アナタのことを本気になった

そんな言葉を今から伝えに行くよ

そして結果は聞かなくても

分かってる…

すれ違って

目合って

いつも以上に傷付け合って

そんな毎日が続いて

耐えられなくても

頑張れた自分がいる

そんな自分を

あなたはほめてくれるの？

どう思うの？

どうしようもないんだよ

ただ出会いがあれば終わりもある

そんな言葉を聞いた時に

すごく悲しくなった

すれ違った時に目が合って

傷付け合っても

どうしようもない

だからもう諦めるよ

そしてもうこれ以上に

恋はしないと

そう決めたんだ

（後書き）

今回は読んでいただきありがとうございます。

本文の意味が分からなかったところがあったと思います。

それなのに読んでいただき感謝しています。

もしよければ、自分が書いてる他の詩や小説も読んでみてください。

本当にありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4401d/>

隠の想い

2010年10月10日16時05分発行